

# 3 がっひかりごう

令和6年3月1日 輝保育園

今年度も残り1ヵ月となりました。「次は、ひまわりさんになるよ!」、「ランドセル買った! OO小学校に行くよ!」と進学や進級の喜びを感じている子どもたち。その反面、ひまわり組で卒園式の練習が始まると、涙を流しながら歌を歌う姿がみられました。卒園まで、怪我や病気をせず元気に過ごし、友達や保育士と思い出を作りたいと思います。

## ((( お礼 )))

過日の発表会では、沢山の応援、ありがとうございました。

今年度は、全クラス参加で開催できたことを嬉しく思います。

保育園での子ども同士の関係や、保育士とのつながりも感じることができた発表会でした。

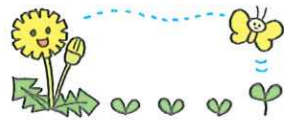
## ★ 感謝 ★

保護者の皆様に見守られ、子ども達はのびのびと園生活を送り、成長することができました。

様々な事へのご理解ご協力を頂き感謝いたします。

これからも、保護者の方々に安心していただける保育を行います。

1年間、ありがとうございました。



## = 3月の行事予定 =

- 2日(土) 新年度説明会  
(新入園児と新3才児)
- 5日(火) 避難訓練
- 14日(木) お別れ会、お別れ遠足
- 15日(金) 誕生会・身体測定
- 17日(日) 卒園式
- 19日(火) 避難訓練
- 29日(金) 修了式



## === ナース・レポート ===

【下痢・嘔吐のとき、  
熱が高いときの水分補給】

下痢や嘔吐の時、水分や電解質は、排泄物としてそのままがカラダの外に逃げていってしまいます。

また、感染症などで熱が高いとき、水分は汗や皮膚からの蒸発によってどんどん失われていきます。

これらの症状がひどいと、体の水分が足りなくなり脱水症状を起こしてしまいます。

病気のときに一番注意しなければいけないのが「脱水にならないようにすること!」です。

では、脱水傾向のとき何を飲ませればよいのでしょうか?

「水分補給」と聞けばアクエリアスやポカリスエットなどのイオン飲料を思い出す方もいると思います。

イオン飲料は、脱水の改善のために必要なナトリウム(塩分)の濃度がとても低く、逆に糖分は多いため、小腸からの水分の吸収が悪くなり、糖が多いので浸透圧が高く腸に負担をかけてしまいます。

脱水改善には経口補水液が効果的です。

大塚製薬から「OS-1」、和光堂から「アクアライトORS」という経口補水液が発売になっています。

脱水にならないように、水分補給をしっかりするという意識をしましょう。

また、急な発熱や嘔吐に備えて、経口補水液を常備しておくことをお勧めします。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

～入学前に身に付けておきたいこと～

入学前に身に付けてほしいこととして学校からは、「基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)が身についていること」、「友達と仲良くできること」、「しっかり話を聞くことができること」などが伝えられます。

### 1 基本的な生活習慣

基本的な生活習慣を身に付けさせるために、十分な睡眠時間を確保するようにしましょう。

就学前の幼児や小学校低学年児童が十分な睡眠時間をとるためには、午後9時までに眠る必要があります。

そのために親は、子どもの睡眠時間の管理を行うとともに、習慣づくりを図ることが必要です。

### 2 思いやり、友達との関係 など

子どもが自ら進んであいさつができるように意識付けをしていきましょう。

そのために、あいさつを交わす機会を増やしたり、あいさつを自らできたらほめたりしましょう。

また、親が気持ちの良いあいさつの手本を示すことも必要です。

あいさつをきっかけとして人とかわる経験を積むことで、相手を思いやる気持ちをはぐくんだり、友達との望ましい人間関係づくりをはぐくんだりすることができます。

友達との遊びの経験を通して社会性ははぐくまれていきます。

「教育力向上福岡県民運動  
ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ 0才児		愛着関係を築くことから始まった1年間。それぞれ、入園したばかりの頃は周囲の環境に慣れず、不安ばかりで涙がたくさんこぼれました。園での生活にも慣れてくると笑顔が見られるようになり、何か悲しいことや不安に感じることがあると両手を抱っこを求める姿に信頼関係が築けていることが窺えました。今では伝えたいことがあるとトントンと肩を叩いて身振り手振りで知らせてくれたり、お友だちと関わる楽しみを感じ同じ遊びを共有してみたり、生活の中で発見をしたこと手を引っ張って教えてくれ喜びや不思議を共有したりと、色々な事を経験しています。入園の頃に比べると体はもちろん心も随分と大きくなった事を実感します。これからも健やかに成長されることを願っています。たくさんのご理解とご協力ありがとうございました。
たんぽぽぐみ 1才児		4月に進級、入園した頃は、まだ歩けない子もいましたが、今では、たんぽぽ園庭を元気に走り回って遊んでいます。この1年間でしっかり自己主張をするようになったり、自分で出来る事やってみようとしていたり成長も大きく見られます。身の回りのことを自分でしようとする意欲が見られたら、そっとそばで見守り、出来ない所を一緒にしたり、さりげなく手伝ったりしながら、少しずつ出来るが増えていきます。それぞれやってみようという思いの強さの違いはありますが、確実に自分でやってみようという気持ちが育っています。たんぽぽ組での生活も残り1ヵ月となりました。子どもたち同士のかかわりを見守ったり、子どもたちの遊びに保育士も参加し、一緒に遊ぶことの楽しさをたくさん経験していきます。1年間、ご協力ありがとうございました。
すみれぐみ 2才児		発表会では温かい応援をありがとうございました。見てもらうことに喜びを感じる発表会でした。途中涙ぐむ姿もありましたが、自分で気持ちを立て直し、最後までステージに立つ姿に心の成長を感じました。今でも、「先生、今日踊る!」と毎日のように口にしていきます。子どもたちにとっても楽しい経験となったようです。すみれ組の生活も残り1ヵ月となりました。日々の生活のなかで、自分達で出来ることが増え、たくさん喜びを共有することで、自信となり「自分で!」、「もう1回やってみよう!」と意欲的に取り組む姿が見られました。また、遊びの形も1人遊びから友だちと関わり遊ぶ姿に変わり、その中で楽しいことばかりではなく、我慢することや悔しいことなどを経験しました。その経験を通し、社会性を学び成長した1年となりました。
ちゅうりっぷぐみ 3才児		今年度も残り1ヵ月となりました。今年の年少児クラスは「思いやりの心」が魅力であり、強みでした。子ども達同士で喜びや悲しみなど気持ちの共有が活発に行われ、1年を通して大きなケンカは減多に起こりませんでした。また、私達保育士にも「先生もごはん食べていいよ!皆で食べたら美味しいもんね!」といつも声をかけてくれました。1人ひとりの優しい気持ちが嬉しく、心温まる忘れられない思い出です。保育活動においては、さまざまな場面で嬉しい変化がありました。短時間で歌詞を覚え自信をもって歌えるようになった事やハサミの扱い方が上達した事、ハキハキとした立派なお返事ができるようになった事は特に印象的です。残り1ヵ月、子ども達が毎日楽しく過ごせるよう日々大切に過ごしていきます。1年間、ご協力に感謝します。
ばらぐみ 4才児		先月の発表会では、緊張感や見てもらえる嬉しさを感じながらやり切ることができました。最後まで温かく見守っていただき、ありがとうございました。11月に植えたチューリップの球根から、つぼみが出てきています。つぼみが出たことへのばら組の子ども達の興味の度合いは様々でした。そこで先日、チューリップの成長過程のイラストを一緒に見てみました。今出ているつぼみから茎が伸びたら花が咲く、と言うことに気付いた子ども達は、「早く水をやった方がいいんじゃない?」、「誰がやるの?」とチューリップの成長に期待を膨らませたようでした。真剣な表情で水やりに取り組み、花が咲くの待ち望んでいます。今年度も残り1ヵ月となりました。豊かな感情表現を大切に、元気にのびのびと成長してくれることに期待しています。
ひまわりぐみ 5才児		生活発表会は仲の良いひまわり組だからこその一体感が感じられました。発表会が終わると達成感を感じ、清々しい表情で「楽しかった」、「もう一回したい」と話していました。元々とても仲のいいクラスですが、みんなで力を合わせて一つのことをやりきったことで、更に団結力が強くなりました。最近卒園式に向けて歌やお別れの言葉の練習をしたり、式場の準備をしたりしています。歌を歌うと泣いてしまい「みんなと離れるのが寂しい」と涙が止まらない姿が見られました。小学校への期待もあるけれど、別れは寂しいと複雑な思いを抱えています。プレッシャーをかけるような否定的な言葉は避け「小学校でも大丈夫」と思えるような良いところをたくさん褒めて自信をもって就学できるようにしていきたいと考えています。